

給与所得者異動届出書の記載例（普通徴収に切替え）

◎残税額を普通徴収（個人で納付する方法）に切替える場合は、下記のとおり記入してください。

現年度・新年度両方にかかる異動で、両年度で課税自治体が異なる場合、お手数ですがこの届を両方の自治体にご提出ください。

例 1 ……6年10月31日退職の場合

[illegible]

(ア)

徴収済額 (イ) 2,700円

未徴収税額（ウ）3,500円（普通徴収に切替える額）

給与支払報告書・特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。◎用紙が足りない場合は、コピーしてご活用ください。

給与支払報告書・特別徴収に係る給与所得者異動届出書															年 度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度																						
（あて先） 長泉町長あて 令和 6 年 11 月 7 日提出			給与（特別徴収義務者） 支 払 者		所 在 地		〒411-××××								特別徴収義務者番号		1234567																										
					フリガナ		長泉町中土狩×番地								宛 名 番 号		9876543																										
					氏名又は名称		マルバツショウジ								担連 当絡 者先		所 属		給与係																								
					個 人 番 号 又は法人番号		○×商事 株式会社										氏 名		○○花子																								
				0		1		2		3		4		5		6		7		8		9		0		1		2		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載								電 話		055-989-○○○○ 内線（ ）			
給与所得者	フリガナ		シズ		オカ		イチ		ロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)		異 動 年 月 日		異 動 の 事 由				異動後の未徴収 税額の徴収方法																				
	氏 名		静		岡		一		郎				6		11		6		1		1. 退職 2. 転職・長欠 3. 死 亡 4. 死 亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. そ の 他 (事由・理由)				3 1. 特別徴収継続 2. 一 括 徴 収 3. 普 通 徴 収 (本 人 納 付)																		
	生 年 月 日		昭和		平成		37		年		5		月		6		日																										
	個 人 番 号		0		1		2		3		4		5		6		7		8		9		0		1																		
	受給者番号																																										
1 月 1 日 現在の住所		〒411-××××		長泉町中土狩○番地		6,200		2,700		3,500		31		日																													
異 動 後 の 住 所		同上				円		円		円																																	

「指定番号」「宛名番号」の欄には、通知書に記載された番号を必ず記入してください。

1. 特別徴収継続の場合

新(特別)市	特別徴収義務者 指 定 番 号		(新規)	法人番号								新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を
		〒		所								月分(翌月 10 日納入期限分) から 納入するお金の総額が、お済みで

3. 普通徴収の場合

理由	1 右から番号を記入	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄